

オオモミジガサ

学名 *Miricacalia makineana* (Yatabe) Kitamura

目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

生育地は山地の陰湿地に限られ、しばしば群生することがある。生育環境の影響を受けやすく、森林伐採や遷移進行による環境変化が懸念される。

県内分布	英彦山・犬ヶ岳山地, 津江山地, 九重火山群, 祖母・傾山地, 北川上流域
分布域	本州, 四国, 九州(熊本・大分・宮崎)
世界的分布	
生育環境	低山地や山地の溪流辺や湿った谷沿いの林内。
現状	山地の水気のある湿った林内に小群落をつくって生育している。生育地が谷沿いのため、崩壊して生育状態の衰退した所がある。
備考	ソハヤキ要素の植物。国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう, 耶馬日田英彦山, 祖母傾]